



HANAZONO
NISEKO JAPAN

ニセコ HANAZONO リゾート

ニュースリリース

2012年10月9日

本件に関するお問い合わせ

日本ハーモニー・リゾート株式会社

〒044-0082 北海道虻田郡俱知安町字岩尾別 328-1

電話 0136 21 6600 FAX 0136 21 6657

marketing@harmonresorts.com

PHOTO EXHIBITION

“HANAZONO FOREST”

巨木が残る森、ニセコ・HANAZONO を渡辺洋一が撮る



展覧会名：渡辺洋一 写真展 “HANAZONO FOREST/ ハナゾノ・フォレスト”

会期：2012年11月15日(木)～12月7日(金)

場所：フォーシーズンズホテル丸の内 東京 入場料：無料

〒100-6277 東京都千代田区丸の内 1 丁目 11-1 パシフィックセンチュリープレイス丸の内

TEL : 03-5222-7222 <http://www.1.fourseasons.com/jp/marunouchi/>

主催：Pacific Century Premium Developments Ltd, 日本ハーモニー・リゾート株式会社

ニセコ（虻田郡俱知安町）在住の写真家・渡辺洋一氏の写真展を下記のように開催いたします。渡辺氏はニセコに拠点を置き、特にスキーを取り巻く世界で世界的に活躍する写真家です。

そんな渡辺氏が、ここ数年、意識的に撮影してきたのが、ニセコの自然、特に森の風景です。イタヤカエデ、ミズナラ、ダケカンバといった落葉広葉樹の樹木を残すニセコの森林は、その植生の特異性ゆえ、ニセコを「世界のニセコ」として、その名を轟かせたひとつの要因でもありました。この森があったからこそ、世界中から注目されるゲレンデとしての今日のニセコがあると渡辺氏は語ります。

私どもは『ニセコ HANAZONO リゾート』を運営する企業として、この素晴らしい自然環境を一人でも多くの皆さんに知っていたいだくため、東京・丸の内の同グループホテル『フォーシーズンズホテル丸の内 東京』にて本企画を実施いたします。

《渡辺洋一プロフィール》

わたなべよういち。1966 年生まれ。長いスキー経験を活かし、世界の雪山を旅して写真作品を発表する。そのシーンは代表作、写真集「雪山を滑る人」。映像作品「ルーブュエシリーズ」で見ることができる。拠点のニセコをスキーやスノーボード、風景写真で国内外に発信し、現在のニセコエリアの国際的発展に貢献している。撮影題材はアウトドアスポーツを主におき、雪国の風土や暮らしを撮り続ける。スキー写真においては日本を代表する写真家の一人。

今、もっとも注目を集める写真家・渡辺洋一氏

北海道在住歴 20 年の写真家・渡辺洋一氏。自らも競技スキー出身のスキーヤーである渡辺氏は、日本を代表するスキー写真家です。しかし、渡辺氏の活躍はスキーの世界にとどまらず、近年、ANA 機内誌『翼の王国』をはじめ、広いジャンルの雑誌で活躍の幅を広げてきました。道民ならではの眼差しと、中央への太いパイプを最大限にいかし、北海道の魅力を発信し続けています。

写真家・渡辺洋一の語る『ニセコの森』

落葉広葉樹の森でスキーをすることは、実はとても恵まれたことである。スキーをかついで世界の山を歩いて来た。海外と日本の山を比べると、あらためて日本の森が豊かであることを感じる。氷河期以前、世界にも広葉樹の森があったが、その多くは氷河期に姿を消した。現在、海外では岩場か針葉樹林がほとんどだ。しかし、海に囲まれ、比較的温暖な気候の日本には、広葉樹の森が残った。標高の低い場所まで雪が降り積もる日本は、身近な森で粉雪が楽しめる特別な場所なのである。スキー場のような身近な場所でも、こうした日本が世界に誇れる自然に触れることができるということを、今回の写真展を通じて、一人でも多くの方に知っていただければ幸いである。花園はまさに、その代表的なスキー場なのだ。

www.yoichiwatanabe.jp